

貸借対照表

平成26年 1月31日現在

一般社団法人日本外科学会

(単位:円)

科 目				当年度	前年度	増減
I 資産の部						
1. 流動資産						
現 金	預 金	金 費 金	金 品 益			
前 収	払 会	費 金	品 益	329,359,962	269,860,892	59,499,070
未 収				48,875,190	47,926,480	948,710
未 貯	收 藏			17,778,510	37,286,320	△ 19,507,810
未 収				7,968,043	7,533,624	434,419
				182,244	166,534	15,710
				701,667	785,000	△ 83,333
流動資産合計				404,865,616	363,558,850	41,306,766
2. 固定資産						
(1) 特定資産						
退職給付引当資産				46,140,000	40,280,000	5,860,000
定期学術集会開催基				576,290,000	582,175,000	△ 5,885,000
外専門医制度基				100,370,000	100,810,000	△ 440,000
若手外医科医育成・交				100,000,000	100,000,000	-
機関誌刊行基				100,000,000	100,350,000	△ 350,000
特定資産合計				922,800,000	923,615,000	△ 815,000
(2) その他固定資産						
什器備品	工具	資産	金	6,514,550	11,829,140	△ 5,314,590
ソフトラス	資			62,993,579	42,280,527	20,713,052
一出定期差入	預	預	金	6,481,257	10,499,535	△ 4,018,278
				1	220,000,000	△ 219,999,999
				-	58,078,708	△ 58,078,708
				50,388,040	42,171,290	8,216,750
その他の固定資産合計				126,377,427	384,859,200	△ 258,481,773
固定資産合計				1,049,177,427	1,308,474,200	△ 259,296,773
資産合計				1,454,043,043	1,672,033,050	△ 217,990,007
II 負債の部						
1. 流動負債						
短期リース債務	一括支拂	費用	務金用金等	5,339,047	5,729,868	△ 390,821
未払預金	受り			37,138,271	31,914,334	5,223,937
未払法消		人費	税金等	2,989,212	2,738,918	250,294
未払		税		7,717,760	2,588,579	5,129,181
流動負債合計				3,143,007	1,278,425	1,864,582
				70,000	64,100	5,900
				487,700	2,732,900	△ 2,245,200
				56,884,997	47,047,124	9,837,873
2. 固定負債						
リ受入賃料	入保付	債務	務金	5,358,542	10,697,589	△ 5,339,047
退職給付引当		証		8,216,750	-	8,216,750
固定負債合計				46,140,000	40,280,000	5,860,000
負債合計				59,715,292	50,977,589	8,737,703
III 正味財産の部				116,600,289	98,024,713	18,575,576
1. 指定正味財産				-	-	-
指定正味財産合計						
2. 一般正味財産				1,337,442,754	1,574,008,337	△ 236,565,583
(うち特定資産への充当額)				(876,660,000)	(883,335,000)	(△6,675,000)
正味財産合計				1,337,442,754	1,574,008,337	△ 236,565,583
負債及び正味財産合計				1,454,043,043	1,672,033,050	△ 217,990,007

貸借対照表内訳表

平成26年 1月31日現在

一般社団法人日本外科学会

(単位: 円)

科 目		実施事業等会計	その格會計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 資産の部						
1. 流動資産						
現 金	預 金	金 金 費 金 品 益 定 定				
前 収	払 会					
未 収	收 収					
貯 金	收 収					
未 実	事 業	会 計				
そ の 他	等 会 計	勘 勘				
流動資産合計						
2. 固定資産						
(1) 特定資産						
退 職 給 付 引 当 資 産 金 金						
定 期 学 術 集 会 開 催 催 基 金 金						
外 科 専 門 医 制 度 基 金 金						
若 手 外 科 医 育 成 交 流 基 金 金						
機 関 誌 刊 行 基 金 金						
特定資産合計						
(2) その他固定資産						
什 器 備 品 品 金 金						
ソ フ ト ウ ウ 品 金 金						
リ 一 ス 資 証 金 金						
出 差 入 保 証 金 金						
その他の固定資産合計						
固定資産合計						
資産合計						
II 負債の部						
1. 流動負債						
短 期 一 払 ス 債 務 金 用 金 金 定 等 等						
未 払 費 用 金 金 定 等 等						
未 払 受 収 金 金 定 等 等						
前 会 贻 金 金 定 等 等						
預 法 人 金 金 定 等 等						
未 払 会 法 金 金 定 等 等						
未 払 会 法 消 金 金 定 等 等						
流动負債合計						
2. 固定負債						
リ 一 ス 債 勿 金 金						
受 入 保 付 債 証 金 金						
退 職 給 引 当 金 金						
固定負債合計						
負債合計						
III 正味財産の部						
1. 指定正味財産						
指定正味財産合計						
2. 一般正味財産						
(うち 特定資産への充当額)						
正味財産合計						
負債及び正味財産合計						

正味財産増減計算書

平成25年 2月 1日から平成26年 1月31日まで

(単位：円)

正味財産増減計算書

平成25年 2月 1日から平成26年 1月31日まで

一般社団法人日本外科学会

(単位: 円)

科 目	当年度	前年度	増減
賃 保 業 支 交 租 支 支 新 貸 貸 雜	借 陰 委 托 賃 例 公 成 助 利 手 国 書 緑 入 損	料 料 費 計 費 課 金 息 料 費 額 失 費	
	17,665,825	17,896,375	△ 230,550
	354,520	360,000	△ 5,480
	4,773,258	8,272,477	△ 3,499,219
	11,276,420	11,395,600	△ 119,180
	357,052	290,987	66,065
	2,659,224	4,505,674	△ 1,846,450
	50,000	50,000	-
	171,120	315,251	△ 144,131
	3,688,778	3,455,236	233,542
	371,022	246,571	124,451
	11,279,810	23,131,680	△ 11,851,870
	-	9,204,298	△ 9,204,298
	13,600	38,380	△ 24,780
経常費用計	1,033,982,313	963,609,644	70,372,669
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 12,449,611	54,947,289	△ 67,396,900
特定資産評価損益等	△ 4,045,973	2,398,998	△ 6,444,971
評価損益等計	△ 4,045,973	2,398,998	△ 6,444,971
当期経常増減額	△ 16,495,584	57,346,287	△ 73,841,871
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	-	-	-
(2) 経常外費用			
出 资 金 評 値 損	219,999,999	-	219,999,999
経常外費用計	219,999,999	-	219,999,999
当期経常外増減額	△ 219,999,999	-	△ 219,999,999
税引前当期一般正味財産増減額	△ 236,495,583	57,346,287	△ 293,841,870
法人 税	70,000	64,100	5,900
当期一般正味財産増減額	△ 236,565,583	57,282,187	△ 293,847,770
一般正味財産期首残高	1,574,008,337	1,516,726,150	57,282,187
一般正味財産期末残高	1,337,442,754	1,574,008,337	△ 236,565,583
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	-	-	-
指定正味財産期首残高	-	-	-
指定正味財産期末残高	-	-	-
III 正味財産期末残高	1,337,442,754	1,574,008,337	△ 236,565,583

正味財產增減計算書內訳表

平成25年2月1日から平成26年1月31日まで

正味財產增減計算書內訣表

平成25年 2月 1日から平成26年 1月31日まで

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 その他有価証券
 時価のあるもの
 期末日の市場価格等に基づく時価法

- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品
 総平均法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法による。)

- (3) 固定資産の減価償却の方法

什器備品
 定率法によっている。
 ソフトウェア
 利用可能期間(5年)に基づく定額法によっている。
 リース資産
 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

- (4) 引当金の計上基準

貸倒引当金
 債権の貸倒に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権については個別の回収可能性を勘案し、回収不能見込み額を計上している。
 退職給付引当金
 職員の退職給付に備えるため、期末退職給与の自己都合要支給額に相当する額を計上している。

- (5) 消費税額の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	40,280,000	5,860,000	–	46,140,000
定期学術集会開催基金	582,175,000	–	5,885,000	576,290,000
外科専門医制度基金	100,810,000	–	440,000	100,370,000
若手外科医育成・交流基金	100,000,000	–	–	100,000,000
機関誌刊行基金	100,350,000	100,062,049	100,412,049	100,000,000
合計	923,615,000	105,922,049	106,737,049	922,800,000

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	46,140,000	–	–	(46,140,000)
定期学術集会開催基金	576,290,000	(–)	(576,290,000)	–
外科専門医制度基金	100,370,000	(–)	(100,370,000)	–
若手外科医育成・交流基金	100,000,000	(–)	(100,000,000)	–
機関誌刊行基金	100,000,000	(–)	(100,000,000)	–
合計	922,800,000	(–)	(876,660,000)	(46,140,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	14,463,035	7,948,485	6,514,550
リース資産	40,776,398	34,295,141	6,481,257

5. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収会費	47,500,000	29,721,490	17,778,510
未収金	8,362,625	394,582	7,968,043

附属明細書

1. 特定資産の明細

特定資産について、財務諸表の注記に記載をしているため、附属明細書の記載を省略している。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	23,586,135	30,116,072	5,100,000	18,486,135	30,116,072
退職給付引当金	40,280,000	5,860,000	-	-	46,140,000

(注)貸倒引当金の当期減少額のその他は洗い替えによる取崩額である。

独立監査人の監査報告書

平成26年3月14日

一般社団法人 日本外科学会
理事長 國士典宏 殿

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 松本正一
業務執行社員 

指定有限責任社員 公認会計士 菅田義之
業務執行社員 

当監査法人は、一般社団法人日本外科学会の平成25年2月1日から平成26年1月31日までの平成25年度の貸借対照表及び損益計算書(公益認定等ガイドラインII-4の定めによる「正味財産増減計算書」)並びにその附属明細書並びに財務諸表に対する注記について監査し、併せて、貸借対照表内訳表及び正味財産増減計算書内訳表(以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。)について監査を行った。

財務諸表等に対する理事者の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表等に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表等の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表等の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表等の作成と適正な表示に関する内部統制を検討する。また、監査には、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産及び損益(正味財産増減)の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

一般社団法人日本外科学会と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

監査報告書

平成 26 年 3 月 17 日

一般社団法人 日本外科学会
理事長 國土 典宏 殿

一般社団法人 日本外科学会

監事

西、原



監事

田中雅夫



監事

王見

王見



私たち監事は、平成 25 年 2 月 1 日から平成 26 年 1 月 31 日までの平成 25 年度の理事の職務の執行について監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方針によって、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書を検討いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、当法人の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

収支予算書内訳表(正味財産増減計算書方式)
平成26年2月1日から平成27年1月31日まで

一般社団法人日本外科学会

収支予算書内訳表(正味財産増減計算書方式)
平成26年2月1日から平成27年1月31日まで

一般社団法人日本外科学会